

クイックオペレーションガイド Quick Operation Guide

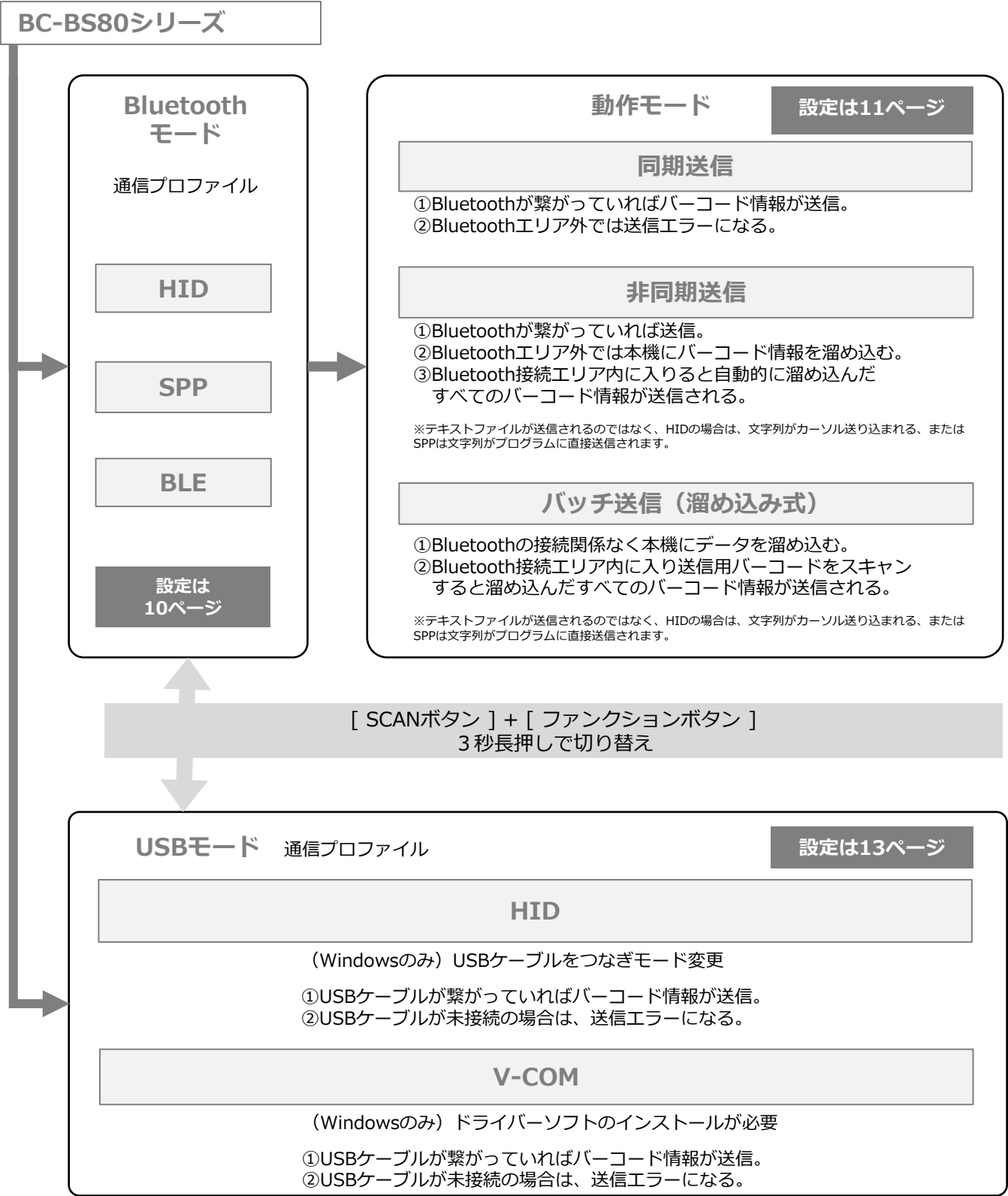


BC-BS80シリーズ
BC-BS801D II
Bluetooth 1D Barcode Reader

BUSICOM

BC-BS80シリーズ機能概略	3
BC-BS801Dについて	4
電源のオン/オフ・バーコードの適切なスキャン	5
iPhoneとのペアリング	6
Androidとのペアリング	7
各部名称と機能	8
通知LED	9
Bluetooth 通信プロファイル	10
Bluetooth 動作モード	11
データコレクタモードのデータ送信	12
USB インターフェイス	13
各種設定バーコード	14

BC-BS80シリーズ機能概略



その他のボタン操作

- [Deleteボタン] + [ファンクションボタン]
 - ①同時押し : ペアリング解除
 - ②7秒長押し : 設定初期化・ファームウェアの更新
- [SCANボタン] + [Deleteボタン]
 - ①同時押し : バッテリーレベルの確認
 - ②3秒長押し : データ削除

BC-BS801Dについて

はじめに

BC-BS801D II は、さまざまなニーズを満たす1Dスキャンエンジンを搭載したバーコードリーダーです。Bluetooth HIDまたはSPPまたはBLE通信を介してiOS、Android、およびWindowsデバイスをサポートします。

ご使用方法

1. バーコードリーダーの電源を入れるには、Beep音が鳴るまで「SCANボタン」を3秒間押し続けます。
2. Bluetooth HIDプロファイルを使用する場合、接続端末のBluetoothを有効にし、接続端末を英語入力モードにする必要があります。
3. 30分間(初期値)操作がされないと、自動的に電源が切れます。手動でオフにするには、3ページの「電源OFF」バーコードをスキャンします。

同梱品

バーコードリーダー x 1、 USB Type-C（本製品側）⇔ USB Type-A（接続端末側）ケーブル x 1
ハンドストラップ x 1、 ネックストラップ x 1、 クイックスタートガイド x 1

安全のために

- ご使用前に本書の安全上の注意と適切な取り扱いに関する情報をよくお読みの上、必ずお守りください。
- お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。

下記は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐために、守っていただきたい事項です。

1. 直射日光の当たる場所など、高温になる場所に置かない。
2. バーコードリーダーを極端に湿度の高い場所や急激な温度変化の起こる状況下で使用しない。
3. バッテリーを損傷しない。バッテリーを損傷すると、爆発や火災の原因となることがあります。

充電について

バーコードリーダーを初めて使用する前に3~4時間充電してください。バッテリー残量が少ないと、バーコードリーダーの電源がオンにならない場合があります。また故障や誤動作の原因となることもあります。

※バッテリーLEDステータスの解釈については、10ページを参照してください。



注意：バーコードリーダーの電源を入れる前に、少なくとも15分間充電してください。
注意：長期間使用しない場合には、故障の原因となりますので、1ヶ月に一度は充電を行ってください。

電源のオン/オフ・バーコードの適切なスキャン

電源のオン/オフ

バーコードリーダーは「SCANボタン」を3秒間押し続けると電源が入ります。
電源を切る場合は、下記のバーコードを「設定開始」「電源OFF」の順番で
スキャンします。
なお、30分間(初期値)操作がされないと、自動的に電源が切れます。



#SETUPE1
設定開始



@PWROFF
電源OFF

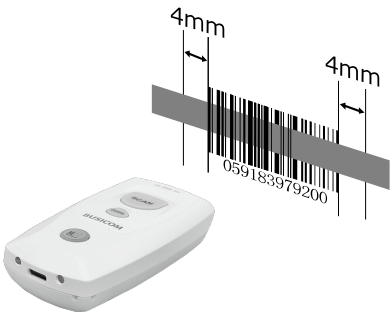


♪ピロリ・リ

バーコードの最適なスキャン

スキャン角度とバーコードとの距離を調整して、スキャンラインの長さが
バーコードの長さより約8mm長くなるようにします。バーコードは、垂直
方向には読み取れません。

最適なスキャン距離：7～20cm （バーコードにより長短があります）



正しい読み取り			
誤った読み取り			

バーコードによる本製品の設定について

本製品は、本書に記載されたバーコードを読み取ることで、様々な設定が可能です。

1. 電源を投入し、「設定開始」バーコードをスキャンして設定します。
設定完了後、「設定終了」バーコードをスキャンします。
2. **の付くバーコードは、工場出荷時の設定です。
3. Windows 7以前の端末は、Bluetooth HIDモードで使用できません。

詳細は下記QRコードをスキャンして「ユーザーガイド」をご確認ください。

[ダウンロードWEBサイト]
BC-BS801D ・ユーザーガイド

<https://www.busicom.co.jp/h/manual.html#barcode>



iPhoneとのペアリング

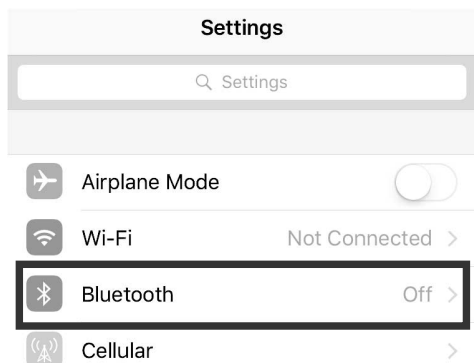
iPhoneのBluetoothペアリングは、以下のように接続を行います。



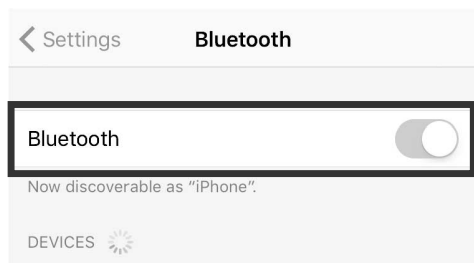
①「SCANボタン」を3秒間押し続けると「♪ピロリ・リ」と起動音がし、本製品の電源が入ります。ファンクションボタンのLEDが青色にゆっくり点滅します。



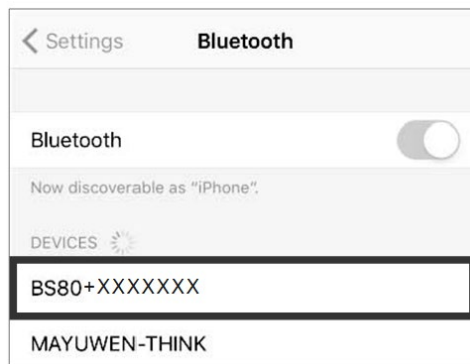
②iPhoneの「設定」をタップします。



③次に「Bluetooth」をタップします。



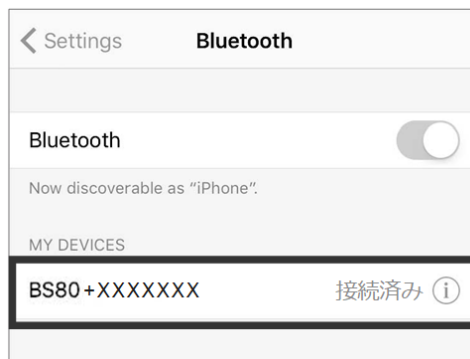
④「Bluetooth」をオンにします。



⑤「BS80+XXXXXXXX」を選択して接続します。
※XXXX部分はシリアルナンバーが表示されます。



⑥ペアリングが完了すると本製品から「♪ピロリ」と音がします。



⑦正常にペアリングが完了すると「接続済み」と表示されます。

Androidとのペアリング

AndroidのBluetoothペアリングは、各メーカーで設定項目名が異なります。Bluetooth接続方法については、お使いのAndroid端末のマニュアルまたは、メーカーWebサイトをご確認ください。



①Androidの設定画面を開きます。「Bluetooth」の接続項目に移動し「Bluetooth」をオンにします。



②「新しいデバイスとペア設定する」などのメニューで、本製品を検索します。

③「BS80+XXXX」を選択して接続します。
※XXXX部分はシリアルナンバーが表示されます。

本製品はBluetooth規格に準拠しています。本製品と通信するデバイスは、HIDまたはSPPまたはBLEをサポートする必要があります。他のプロファイルを持つBluetoothデバイスの場合、接続できないことがあります。

本製品と本製品を接続する機器との障害物や電波状況により、本製品の通信速度や通信範囲が異なる場合があります。接続端末の状態も、バーコードリーダーの通信速度と範囲に影響を与える可能性があります。

動作の確認

メモ帳または関連アプリを開き、バーコードをスキャンすると、現在のカーソル位置の前にバーコードデータが表示されます。バーコードデータが接続端末に送信できない場合は、「工場出荷時のデフォルトに戻す」バーコードをスキャンし、再度設定を行ってください。



各部名称と機能



各種ボタンの機能

[SCANボタン]
ボタンを押してバーコードをスキャンします。ボタンを3秒間押し続けると、電源が入ります。
[Deleteボタン]
バーコードスキャンした直近のデータを削除します。※[データコレクタ]モード設定時のみ使用できます。
[ファンクションボタン]
iOSデバイスに接続している際に、ファンクションボタンを押すとソフトキーボードがオン/オフされます。



特殊なボタン操作

[SCANボタン] + [Deleteボタン]
2つのボタンを同時に押すと、バッテリーLEDによりバッテリーレベルを確認できます。 (10ページを参照)



[SCANボタン] + [ファンクションボタン]
2つのボタンを同時に3秒間押し続けると、BluetoothモードとUSBモードが切り替わります。



[Deleteボタン] + [ファンクションボタン]
2つのボタンを同時に押すと、ペアリングが解除され、他のBluetoothデバイスを検出できるようになります。 2つのボタンを同時に7秒間押し続けると設定が初期化されます。

通知LED



バッテリーLED	
赤色点灯	充電中
緑色点灯	充電完了
赤色点滅	バッテリー残量の低下警告※ 1
バッテリーレベル※ 2	
緑色点灯	バッテリー残量（高）
赤色・緑色の点灯	バッテリー残量（中）
赤色点灯	バッテリー残量（低）

※ 1 バッテリー残量が低下すると、バッテリーLEDが赤く点滅し、バーコードリーダーのBeep音が鳴ります。
※ 2 「SCANボタン」+「Deleteボタン」を同時に押すと、バッテリーレベルを確認することができます。

スキャンLED	
緑色点滅	正常読取

データLED	
赤色点滅	本体メモリにデータがあります。
赤色点灯	本体メモリが不足しています。

ファンクションLED	
青色点滅（遅）	Bluetoothモード ペアリング待機中
青色点灯	Bluetooth接続が完了
青色点滅（速）	Bluetoothモード データ送信中
赤色点灯	USBモードが有効
赤色点滅	USBモード USB経由でバッチ送信中

Bluetooth 通信プロファイル



#SETUPE1

設定開始

Bluetooth 通信プロファイル

1. 接続する端末に HID / SPP / BLE プロファイルがあることを確認します。
2. ファンクションLEDが赤色に点灯している場合は、[SCANボタン]と[ファンクションボタン]を同時に3秒間押し、Bluetoothモードに切り替えます。
[Deleteボタン]と[ファンクションボタン]を同時に押し、既存のペアリング情報を本製品から削除します。
3. 接続端末の省電力モードは、オフにします。
4. 本製品を端末へ接続する前に、以下のバーコードをスキャンして HID / SPP / BLE プロファイルを選択します。
接続端末の利用できるプロファイルがわからない場合、最初にHID、次にSPP、最後にBLEプロファイルを試してください。

Bluetooth HID



@INTERF10

Bluetooth HID (デフォルト)



Bluetooth SPP



@INTERF9

Bluetooth SPP



Bluetooth BLE



@INTERF11

Bluetooth BLE



#SETUPE0

設定終了

Bluetooth 動作モード



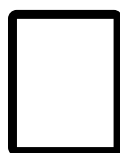
#SETUPE1
設定開始

Bluetooth [同期送信]モード (デフォルト)



@WLSBAT0

Bluetooth [同期送信]モード
(デフォルト)



Bluetooth接続



接続端末 (タブレット/PCなど)

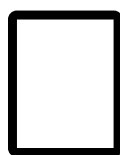
Bluetooth範囲外の場合
スキャンしたデータは失われます。

Bluetooth [非同期送信]モード



@WLSBAT1

Bluetooth [非同期送信]モード



Bluetooth接続



接続端末 (タブレット/PCなど)



Bluetooth範囲外
はデータを保存

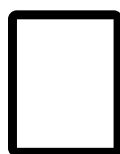
Bluetooth範囲外の場合
スキャンしたデータは本体メモリに保存されます。
通信の範囲に戻ると、データは接続端末に自動的に送信されます。

Bluetooth [データコレクタ] モード



@WLSBAT2

Bluetooth[データコレクタ]モード



Bluetooth接続



接続端末 (タブレット/PCなど)



データはメモリに
保存される

バーコードスキャン・ボタン操作をすると
保存されたデータがBluetoothで送信

※[ファンクションボタン]を3秒間押すか、13ページの「保存されたデータの送信」
バーコードをスキャンすると、保存されたデータは接続端末に送信します。



#SETUPE0
設定終了

データコレクタモードのデータ送信



#SETUPE1
設定開始

スキャンデータの送信

接続端末PCのメモ帳を開き、カーソルがあることを確認します。
本製品の[ファンクションボタン]を3秒間押すか、以下の「保存されたデータの送信」バーコードをスキャンすると、保存されたデータは接続端末に送信します。送信が完了すると、ビープ音が鳴ります。



@WLSSBT
保存されたデータを送信する

スキャンデータの送信方法

本体メモリのデータ送信後、保存データをクリアするか、保存を保持するか選択ができます。
この機能は、データコレクタモードでのみ利用可能です。



@WLSCLE0
送信後、データを残す



@WLSCLE1
送信後、データをクリア

スキャンデータの削除

本体メモリの保存データをクリアします。



@WLSCLF
保存されたデータをクリア)



#SETUPE0
設定終了

USB インターフェイス



#SETUPE1

設定開始

USB インターフェイス

本製品は、BluetoothモードとUSBモードの2つの動作モードがあります。

2つのモードを切り替えるには、[SCANボタン]と[ファンクションボタン]を同時に3秒間押すか、以下のバーコードをスキャンします。

USB HID



@INTERF3

USB HID



接続端末
Windows PCなど

USBケーブル接続
キーボードカーソルに
データ出力



USBケーブルが未接続の場合
スキャンしたデータは失われます。

USB CDC (シリアル通信)



@INTERF8

USB CDC



接続端末
Windows PCなど

USBケーブル接続
シリアル通信として
データ出力



USBケーブルが未接続の場合
スキャンしたデータは失われます。

USB CDCを利用したい場合は、[このらのリンク](#)から
[USB COM ドライバ]をダウンロードしPCへインストールします。



#SETUPE0

設定終了

各種設定バーコード



#SETUPE1

設定開始

設定の初期化



@FACDEF

工場出荷時設定に戻す

キーストローク間の遅延



@KBWDLY40

**ディレイ長：40ms



@KBWDLY20

ディレイ 短：20ms



@KBWDLY0

ディレイなし

通知機能



@GRVENA1

振動通知オン



@GRVENA0

振動通知オフ（デフォルト）



@GRBENA1

サウンド通知オン（デフォルト）



@GRBENA0

通知音オフ



#SETUPE0

設定終了

各種設定バーコード



#SETUPE1
設定開始

タイムスタンプ

本製品の時刻と日付が正しくない場合は、日付と時刻の設定ツールを使用してそれらを接続端末と同期できます。
詳細については、ユーザーガイドを参照してください。



@WLSTSE1
タイムスタンプ有効



@WLSTSE0
タイムスタンプ無効（デフォルト）



@WLSTSF0
** Format 1 (YYYY/MM/DD,HH:MM:SS)



@WLSTSF1
Format 2 (DD/MM/YYYY,HH:MM:SS)



@WLSTSF2
Format 3 (MM/DD/YYYY,HH:MM:SS)



#SETUPE0
設定終了



BUSICOM